

施策分析シート（平成28年度）

No1

施策名	議会運営	施策No	13-04	部課名	区議会事務局		
				課長名	濱島	内線 3611	
関連部課名	総務企画部総務企画課、秘書課						
行政評価	分野	Ⅶ 計画推進のために					
事業体系	政策	13 区民の主体的な区政参画と連携強化					
目的	区民の区議会への関心を高めるため、開かれた区議会運営を推進するとともに、広報機能の一層の充実を図る。						
指	幸福実感指標名 (5段階評価)	指標の推移			指標に関する質問文		
		25年度	26年度	27年度			
	①						
	②						
	③						
標	施策の成果とする指標名	指標の推移				指標に関する説明	
		25年度	26年度	27年度	28年度 見込み		目標値 (28年度)
	① 提出議案数（区長・委員会・議員）	101	114	83	99	114	条例制定・改正等の他認定等を含む 決議・意見書を除く
	② 決議・意見書件数	7	14	11	11	14	
	③ 傍聴者数（本会議）	86	230	140	152	230	
	④ 傍聴者数（委員会）	54	167	107	109	167	
	⑤ 請願・陳情件数	22	35	50	36	50	
現状と課題 (指標分析)	○議会改革の検討については、議会運営委員会からの答申を受け、費用弁償における支度料の廃止や議員報酬の支払方法、旅費の支給要件の見直し等を行ってきた。また、議会活動に関する情報発信の中心となる区議会だより及びCATV放送による映像配信について、区民により親しみやすくするための取組を行ってきた。区議会だよりは、カラー印刷とし、活字を大きくする等の工夫を行った。また、CATV放送は、予算・決算に関する特別委員会の総括質疑に手話通訳を導入する等の充実を図ったところである。引き続き、情報の充実を図るとともに、親しみやすい紙面作り、番組内容や配信方法等の調査研究を行う必要がある。						
今後の方向性	《今までの成果及び指標分析を踏まえて》 ○区議会だよりについては、引き続き読みやすい紙面、区内の写真に掲載する等区民の関心を高める内容とし、その充実に努める。 ○CATV放送については、より多くの区民が視聴しやすい環境を整えるため、新たな映像配信の方法の検討に努める。 ○議会改革について、議会運営委員会等で引き続き検討を行う。						

施策の分類		分類についての説明・意見等
28年度	29年度	
推進	推進	区議会だより、CATV放送等については、区民が区議会活動を知るための中心的な情報源であることから、更に内容の充実について検討する必要があるほか、必要な情報を周知するための最も有効な手段として、優先度は高い。

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		26年度	27年度	28年度	29年度	
政務活動費	01-01-01	27,250	28,457	継続	継続	引き続き現状の内容を維持していく。
議員（待遇者）弔慰金	01-02-03	0	100	継続	継続	区議会議員（待遇者）が死亡した際、弔意を表すため必要な経費である。
議員報酬	15-01-01	337,635	355,249	推進	推進	引き続き実施する。
共済費（議員）	15-01-02	118,266	142,594	継続	継続	引き続き実施する。
本会議・委員会経費	15-01-03	17,395	13,956	重点的に推進	重点的に推進	議会の権能を発揮するための重要な経費である。
交際費	15-01-04	975	532	継続	継続	引き続き実施する。
区議会だより発行	15-01-05	3,629	5,289	重点的に推進	重点的に推進	「あらかわ区議会だより」は、多くの区民が読む機会があり、区民の議会への関心を高め、理解を深めることにつながるため、当該施策の優先度は高いと考える。
その他運営費（議会）	15-01-06	2,441	3,175	推進	推進	引き続き実施する。
議会図書室運営費	15-01-07	1,711	1,578	継続	継続	引き続き実施する。
CATV放送（議会）	15-01-08	4,691	5,724	重点的に推進	重点的に推進	予算・決算という重要な案件を審議する場であり、議員の日頃の活動を伝える機会でもあるため、継続していくことが必要である。
合 計		513,993	556,654			